

4月、春満開、やはり心はスプリング、バネのように飛び跳ねたくります。新人の方々と軋動された方にとっては期待と不安が交錯していることと思いますが、藤村氏のメッセージによれば三振は新人の特権とのこと、そこから学んで、大きく飛躍されますよう、編集委員一同、心から期待しています。

実はこの編集後記をお雛様の節句の夜に書いています。場所は中国黒竜江省佳木斯(ジャムス Jiamusi)市のホテルです。外は-24度、昼間の最高気温でも-10度、市内を流れる松花江(しょうかこう)は凍りついて、その上を自動車が往来しています。「春は名の中の・・・」などという歌はとんでもない、間違っても出てきません。黒竜江省と北海道との交流事業として、佳木斯大学の理学療法教育の支援にきました。中国の学生たちは日本の学生たちと違って、積極的に自己主張します。特に女性は主張することが美德なのだそうで、彼女たちの姿勢に好感を持ちました。満足に理学療法室も器具もない。しかし、学ぼうとする心は彼らの身体から満ちあふれていて、圧倒されるものがあります。彼らから得た大きな収穫です。わからないことはひとつひとつ丁寧に咀嚼し、理解し、飲み込み、エネルギーとして蓄えようとしています。彼らはこれからの中国のよきリーダーとして活躍してくれることでしょう。

さて、今月号の特集は「脳血管障害による摂食・嚥下障害の理学療法」です。近年、嚥下障害の関連学会が盛会に行われるようになり、また各方面の専門誌でもしばしば取り上げられています。本誌でも過去に特集を組みましたが、その当時からしますと、情報も技術も、またかわるスタッフも進化を遂げているようです。関沢氏には脳血管障害患者にみられる嚥下障害と肺炎の発生機序について解説いただきました。大池氏には脳血管障害患者の口腔ケアについてお願いしましたが、さすがに歯科衛生士という口腔ケアの専門職らしく、詳細に、しっかりおまとめいただきました。歯科衛生士が本誌論文の筆者として登場したのは初めてですが、今後のチーム医療のあり方を考えさせられるに十分な論文であったと思います。一方、吉田氏には理学療法士として摂食・嚥下障害をどのように評価し、アプローチするか、特に嚥下運動の要素に着目して正に理学療法士にふさわしく詳述いただきました。朝井氏には人工呼吸管理が嚥下障害に及ぼす影響と、人工呼吸管理下および管理後の呼吸・嚥下障害の理学療法について具体的に紹介していただきました。奥山氏には重度摂食・嚥下障害患者に対するチームアプローチについて解説いただきましたが、各専門職の知識・技術を超えたチーム共通の正しい知識と技術の習得の重要性を説いています。いずれの論文も大作で、今後、注目必携のバイブルになっていくことでしょう。

今月号から入門講座「運動療法の基本」が始まりました。1回目は関節可動域運動の基礎、可動域制限の意味、可動域測定の基本、運動の方法など、盛り沢山の内容になっています。講座4回目の「患者(家族)対応」にしても、半田氏の特別寄稿にしても、人の「生きがい」に関わる理学療法士の責任の重さを感じずにはおれません。真摯に教育、自己研鑽に取り組んでいかなければなりません。

観桜会や新人歓迎会は飲み過ぎ、飲ませ過ぎる傾向があるようです。明日への余力を残してお楽しみください。(吉尾雅春)

## 理学療法ジャーナル

(第38巻 第4号)

2004年4月15日発行(毎月1回15日発行)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

電話 本誌編集室直通(03)3817-5703

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

(担当:平岡・山崎)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

{ 2004 年年ぎめ予約購読料 20,880 円 }  
(配送料弊社負担)

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) ☎(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2004, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ JICLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

### ●編集顧問●

上 田 敏  
五 味 重 春  
津 山 直 一  
福 屋 靖 子  
横 山 巖

(五十音順、以下同じ)

### ●編集委員●

網 本 和  
安 藤 徳 彦  
内 山 靖  
大 川 弥 生  
高 橋 正 明  
鶴 見 隆 正  
奈 良 勲  
吉 尾 雅 春

### ●編集同人●

伊 藤 俊 一  
伊 橋 光 二  
今 川 忠 男  
上 田 陽 之  
大 橋 ゆかり  
大 峯 三 郎  
岡 峯 哲 夫  
岡 本 慎 哉  
金 谷 さとみ  
木 山 喬 博  
日 下 隆 一  
工 藤 俊 輔  
酒 井 桂 太  
佐々木 伸 一  
佐 藤 秀 一  
澤 田 三津子  
高 口 光 子  
寺 山 久美子  
富 樫 誠 二  
富 田 昌 夫  
長 澤 弘 弘  
永 村 史 子  
中 村 春 基  
橋 元 隆  
濱 出 茂 治  
備 酒 伸 彦  
福 井 勉  
福 田 恵美子  
二 木 淑 子  
星 文 彦  
前 田 哲 男  
牧 田 光 代  
丸 田 和 夫  
丸 山 仁 司  
宮 本 省 三  
諸 橋 勇